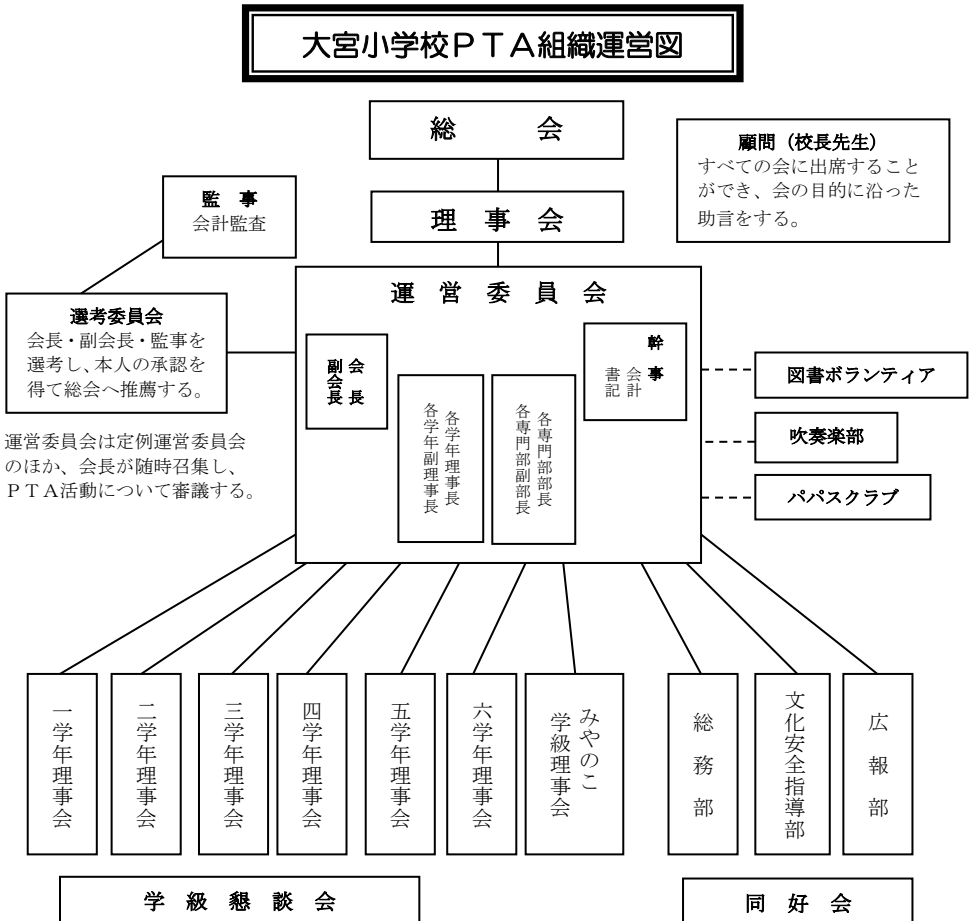


〔2〕 P T Aの組織と会議

1. 組織図



各クラスより選ばれた学級理事（役員）は、学年理事会に所属するとともに、専門部のいずれかに所属する。

皆様自身のPTAです。ご意見ご質問をお待ちしております。

2. P T A の 会 議

【会議の役割】

P T Aは年間計画に基づいて組織的に運営されますが、活動計画は会議で話し合っ
て決められます。また、実際に活動を行うときも会議で話し合っ
てより良い方法をさがして実行します。

P T Aの会議には、全会員が参加する総会を
始めとしていくつかの会議がありますが、一つ一つ
の会議にはそれぞれの役割が決まっています。

なるべくたくさんの意見を出し合い、みんなの
意見が確実に活動に反映されるようにしましょう。

総 会

【構成メンバー】 全P T A会員（在校生保護者と全教職員）で構成
されます。

【開催時期】 定期総会は、毎年1回年度初めに開きます。臨時
総会は、必要に応じて開きます。

【目的・役割】 P T A全体の重要なことを最終的に決める最も大
切な会議です。一年間の活動は総会で決まったこと
をもとにして行われます。

【活動内容】 役員の承認・予算や決算の承認・活動会務の報告
をします。また組織の変更・会則の改定などの重要
事項について、前もって提出されている議題にした
がって話し合っ
て決めます。

理 事 会

【構成メンバー】 P T A会員のうち監事・顧問を除く全員で構成されます。（顧問は全ての会に出席して意見を述べることが出来ます。）

【開催時期】 通常は、総会前に開きます。また、必要に応じて開きます。

【目的・役割】 会員の意見を確実に反映させるために、P T A全体の重要なことは、各学級から選出された学級理事全員で話し合う必要があります。学級理事は、各学級の意見を代表する議員の役割をもっています。

【活動内容】 予算決算・組織・機関・会則・活動など総会の議案になる重要な事項を、総会の前に話し合います。通常は、定期総会前に役員について、予算や決算について審議します。

運 営 委 員 会

【構成メンバー】 会長・副会長・幹事・各学年理事長・各学年副理事長・各専門部長・各専門部副部長で構成されます。

【開催時期】 学期毎、定期的にかきます。必要に応じて会長が招集します。

【目的・役割】 P T Aの実際の活動や事業の企画運営は、大きな行事を除いて各学年理事会・各専門部の単位で行うものが多いのですが、それぞれが別々に活動していると、日程が重なったり、内容が片寄ったりします。また、全体の活動についてそれぞれの立場からの意見を反映させる必要もあるでしょう。そのために、活動状況・活動予定を報告し合い、活動内容について話し合う場です。

各学年理事会・各専門部の活動は年度初めの活動計画を基本に、さらに話し合ってより良いものにしていきますが、計画の変更や予算の規定内での流用は運営委員会の席で話し合って決めることになっています。

- 【活動内容】**
1. 学校行事の予定の連絡、各学年理事会・各専門部・本部役員からの活動報告・連絡を行います。
 2. 各専門部事業計画・全体事業計画そのほか会の運営について話し合って決めます。
 3. 会計の検討・予算の調整を行います。
*その他、教育問題・地域の問題なども含めて、広くPTA活動に関係する問題を話し合います。
またPTA代表として学校保健委員に属します。

運営委員会では、構成メンバーのただでも議題を出すことができ、それについて話し合うことができます。

選 考 委 員 会

【構成メンバー】 各学年理事から1名、各専門部から1名ずつ選出された委員で構成されます。

【開催時期】 時間的無理のない時期に発会式を行い、選考委員会を発足させます。その後、必要に応じて開かれます。

【目的・役割】 次年度の会長・副会長・幹事・監事を選考します。次年度のPTA活動の行方を大きく左右する大切な委員会です。中立の立場を守り、公正な選考を行うために、選考委員会は外部に対して非公開で行われます。

【活動内容】 選考委員会が発足すると、委員の間で決められた選考委員長が中心になって活動を開始します。候補者を選び、本人の承諾を得ます。そして、理事会で推薦経過を報告した後、総会へ推薦し、総会で承認されると選考委員会の役割は終わります。